

## 第 84 回大腸癌研究会 家族性大腸癌委員会 議事録

●日時：平成 27 年 1 月 14 日（木）11:00～12:00

●場所：ホテル日航熊本 天草 C

●出席者：（敬称略・五十音順）

赤木究，五十嵐正広，池田正孝，石川敏昭，石田秀行，石田文生（代理：森悠一），井上靖浩，上野秀樹，金光幸秀，隈元謙介，小泉浩一，小林宏寿，小森康司，小山基（代理：諸橋一），菅野康吉，田中敏明，田中屋宏爾，田村和朗，千野晶子，富田尚裕，中島健，永坂岳司，長谷川博俊，檜井孝夫，古川洋一，松原長秀，山口達郎，吉松和彦，渡邊聡明

オブザーバー：石原総一郎，梶原由規，小西文雄，須藤剛，須並英二，永田健，長寄寿夫，三口真司，山内慎一，山寺勝人

### ●議題 1 リンチ症候群 WG 活動報告

田中屋委員より現在までの論文，学会報告（既報，投稿準備中）について報告があった。また，小泉委員より新規研究計画案として「内視鏡的サーベイランスに関するエビデンス構築」について説明があり，今後大腸癌研究会の倫理委員会に提出する予定であることが報告された。

### ●議題 2 HNPCC 第 2 次研究論文文化について

古川委員より HNPCC 第 2 次研究の研究成果について，review 等を含めて発表する予定であり，次回の委員会で進捗状況を報告する旨の説明があった。また，HNPCC 第 2 次研究で MLH, MLH2, MSH6 の生殖細胞変異が同定されず，かつ，2 次利用の同意が得られている検体を対象に *MUTYH*, *PMS2*, *POLE*, *POLD1* 等について解析を，大腸癌研究会との共同研究としてしたいとの提案があった。今後，東大医科研倫理委員会承認を得て，大腸癌研究会の倫理委員会に提出することが承認された。

### ●議題 3 家族性大腸腺腫症 WG 活動報告

上野委員より現在までの論文，学会報告（既報，投稿準備中）について報告があった。また，金光委員より「Hospital volume（手術症例数）および施設特性による FAP の治療成績」について解析結果が提示され，今後論文文化することが承認された。また，FAP data の 2 次利用について上野委員より説明があった。

### ●議題 4 遺伝性大腸癌診療ガイドライン改訂版作成作業について

石田委員長より，遺伝性大腸癌診療ガイドライン改訂版作成作業について現在までの経過，および，変更点，今後の予定について説明があった。最終案を 3 月末までにガイドライン委員会に提出，7 月の第 85 回大腸癌研究会の公聴会でプレゼン予定であることが報告された。また，現在までの草案について若干の質疑応答があった。

### ●議題 5 会計報告

会計報告が事務局よりあった。

●議題 6 次回大腸癌研究会演題募集について

富田委員より、次回大腸癌研究会のテーマに「遺伝性大腸癌の基礎と臨床」があるため、演題の応募の要望があった。